

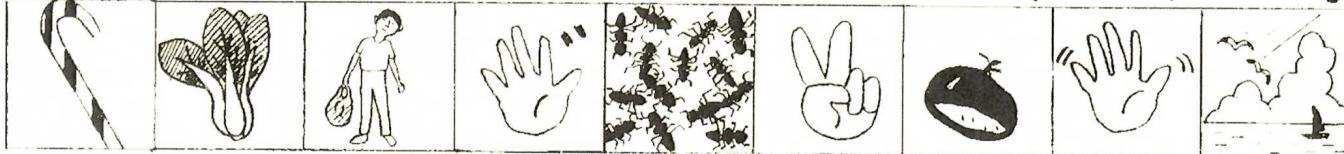
少年自然の家だより



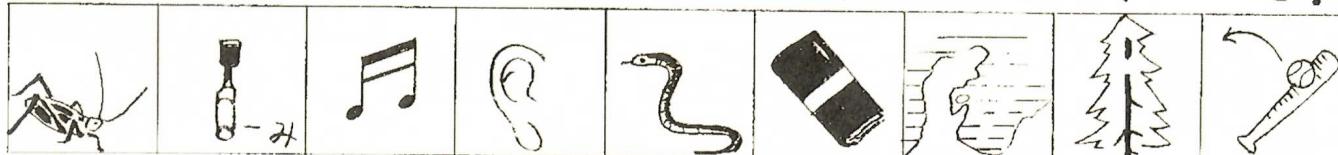
やまもも

「やまもも」は年に2回、少年自然の家周辺の自然情報をお届けする情報誌です。ぜひお読みいただき、お子様にお伝えいただければと思います。お子様が少しでも自然に興味を持っていただければ幸いです。

すてき な おもい で たくさん つ くり、さよなら なつ。



むし の ね きこえるみ のり のと き だ！



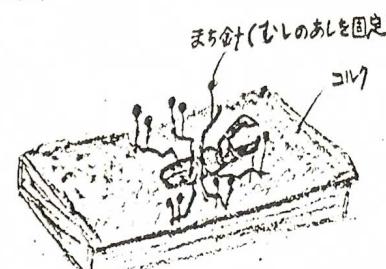
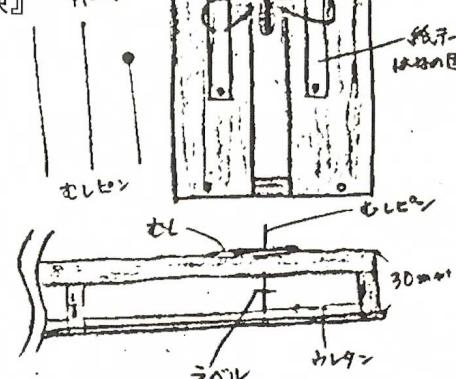
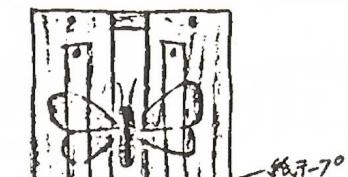
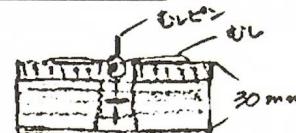
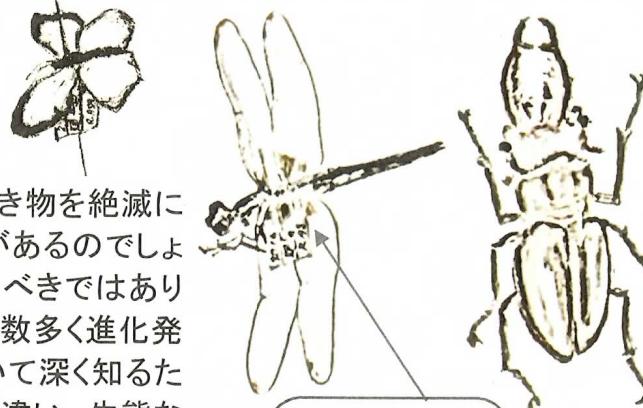
昆虫採集は必要か？

「昆虫採集の意義」

私たち人間の生活が及ぼす影響で、毎日多くの生き物を絶滅に追いやっている今、昆虫採集はどのような意味があるのでしょう。当然、絶滅の恐れがある数少ない昆虫を採集するべきではありません。しかし、生物界の中でも一番といつてもいいほど数多く進化発展してきたのも昆虫なのです。そして、その昆虫について深く知るためにには(形、大きさ、地域ごとの変化、同じ仲間同士の違い、生態など)、採集してルーペや顕微鏡でよく観察する必要があります。研究には採集は欠かせないです。また、減っていく昆虫たちをこれ以上減らさないためには、常に昆虫を意識し、日々知ろうとしているけれど、「気が付いた時にはその昆虫は絶滅寸前」ということはよくあることです。それを防ぐためには、生き物の仲間である昆虫に目を向け、生態系での役割、色や形の美しさ、生態の不思議さに興味を持って、採集してよいかどうか判断できる力を身に付けて、正しく標本として残すことは大切だと思います。

今、多くの子どもたちは、インターネットから多くの情報を得ていますが、昆虫などの生き物についても同様で、本物、実物を見たり触ったりする機会は少なくなりました。昆虫採集は、まさしく『本物の体験』の機会であり、飼育してよく観察したり、

いずれ死ぬ命に触れたり、
美しく標本として残してさらに
観察したり、「いつ」「どこで」
その昆虫が生息し、それを
「だれが」見つけたかを
正しく記録に残しておくことは、
たいへん有意義なことだと思います。



みんなで緑を育て 自然を守ろう

少年自然の家は、家族や友だち同志、子ども会、グループで宿泊体験・自然体験ができる施設です。冬ならではの限定プログラムを開催します。みんなで遊びにきてください。

ご案内

プログラム開催日 → ①12月23日(祝・金)～25日(日)
 利用日10日前までに
 申し込みください

②1月14日(土)～15日(日)
 ③2月11日(祝・土)～12日(日)

利用者限定
 プログラム

バードウォッチング
 7:00～7:45
 (100円)

もちつき
 9:30～12:30
 (500円)
 3歳未満無料
 10人以上で実施します

キャンドルづくり
 帽子づくり
 草木染め
 13:00～15:00
 (500円)
 どれかひとつをえらんでね。

天体観測
 19:00～19:30
 (100円)

みどり山トレッキング
 9:00～12:00
 (500円)

平成28年度“楽しいもよおしもの”のご案内

◆ わくわく自然ランド【紅葉と芋煮】



600円

11/13(日)

3歳以上
ただし小学3年生以下は保護者同伴

広報 10/15号

定員 80人

◆ もっとキャンプを楽しもう！



5,000円

10/29(土)
～10/30(日)

対象 小学6年生～中学3年生
広報 9/15号
定員 15人

- あそびむしくらぶ～キノコをさがそう～ 10月
- 初めて挑戦アウトドア【冬】 11月
- 山ガール・山女子入門 冬 12月

クライミングウォールなど
トリムの一部が
リニューアルされたよ！



無料で遊べます

◆ 自然学校【里山木こり体験】全3回開催



5,500円

第1回
12/10±11(日)

第2回
1/28±29(日)

第3回
2/4(土)

対象 小学3年生以上
ただし、小学生は保護者同伴

広報 11/15号

定員 20人

※詳しくは広報春日井・ホームページ等をご覧ください。

公財)春日井市スポーツ・ふれあい財団 ホームページ <http://www.spofure-kasugai.or.jp/natures/index.html>



発行 春日井市野外教育センター 少年自然の家

発行 平成28年9月7日

問い合わせ 0568-92-8211

ホームページ <http://www.city.kasugai.lg.jp/shisetsu/22034/ie/index.html>